

製品名: IARS2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12325**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、ネズミ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	114kDa

抗原情報

遺伝子名	IARS2
別名	IARS2; Isoleucine--tRNA ligase; mitochondrial; Isoleucyl-tRNA synthetase; IleRS
遺伝子 ID	55699.0
SwissProt ID	Q9NSE4
免疫原	抗血清はヒト IARS2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 71-120

背景

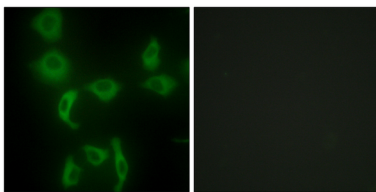
アミノアシル tRNA 合成酵素は、対応するアミノ酸による tRNA のアミノアシル化を触媒します。tRNA に含まれるヌクレオチドトリプレットとアミノ酸を結合させる中心的な役割を果たすことから、アミノアシル tRNA 合成酵素は進化の過程で最初に出現したタン

パク質の一つと考えられています。イソロイシン tRNA 合成酵素には、細胞質型とミトコンドリア型の 2つの形態があります。この遺伝子は、クラスIアミノアシル tRNA 合成酵素ファミリーに属するミトコンドリアイソロイシン tRNA 合成酵素をコードしています。[RefSeq 提供、2014年12月],触媒活性:ATP + L-イソロイシン + tRNA(Ile) = AMP + ニリン酸 + L-イソロイシル tRNA(Ile),類似性:クラスIアミノアシル tRNA 合成酵素ファミリーに属する.,

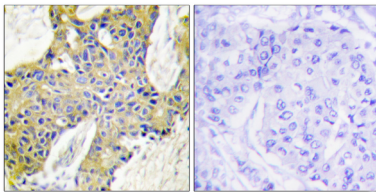
研究分野

バリン、ロイシンおよびイソロイシンの生合成、アミノアシル tRNA の生合成、

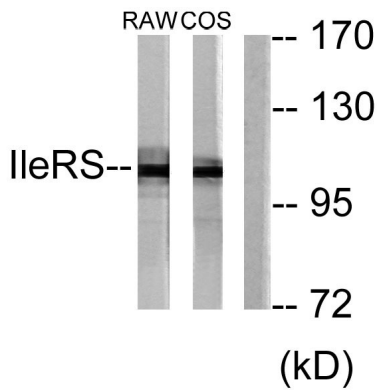
画像データ



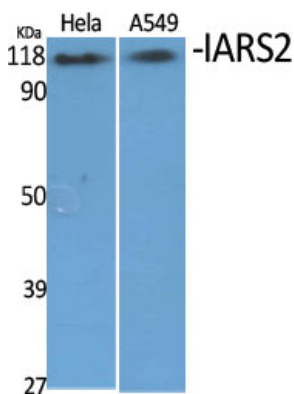
IARS2 抗体を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



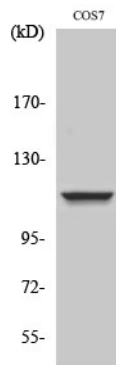
IARS2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



IARS2 抗体を用いた RAW264.7 細胞および COS7 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 2000 希釈の IARS2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



1: 2000 希釈の IARS2 ポリクローナル抗体を用いた NIH-3T3 細胞のウェスタンブロット解析